

## 令和3年度 先端研究基盤共用促進事業シンポジウム

産学官のすべての研究者に開かれた研究設備・機器の実現に向けて、大学・研究機関の先進的な取組を紹介します。前半は、「先端研究設備プラットフォームプログラム」に関して、国内有数の先端的な研究施設・設備において、全国的なプラットフォームを形成することで、我が国の研究開発基盤の持続的な維持・発展に貢献する活動、後半は、「コアファシリティ構築支援プログラム」に関して、大学・研究機関全体として、研究設備・機器群を戦略的に導入・更新・共用する仕組みを強化するための活動を紹介します。

**日時** 令和4年1月26日（水）13時30分～17時00分

**会場** オンライン開催（Cisco Webexの予定）

**締切** 令和4年1月19日（水）

参加費

無料

事前申込  
必要

主催



文部科学省

共催



研究基盤イノベーション  
分科会（IRIS）

研究基盤協議会

----- プログラム -----

**13:30 ~ 13:35 開会挨拶** 文部科学省 科学技術・学術政策局長 千原 由幸

**13:35 ~ 14:15 「先端研究設備プラットフォームプログラム」の成果紹介（10分×4機関）**

NMR-PF	木川 隆則	（理化学研究所 細胞構造生物学研究チームリーダー）
顕微イメージングソリューションPF	阿部 光太郎	（北海道大学・創成研究機構・コーディネータ）
パワーレーザー-DX-PF	藤岡 慎介	（大阪大学 レーザー科学研究所副所長/教授）
研究用MRI共有PF	齋藤 茂芳	（大阪大学 医学系研究科・准教授）

14:15 ~ 14:25 休憩（10分）

**14:25 ~ 16:05 「コアファシリティ構築支援プログラム」の成果紹介（8分×11機関+予備時間）**

テーマ① 研究基盤の強化に向けた経営戦略と研究設備・機器のコアファシリティ化（8分×3機関）

東京農工大学	直井 勝彦	（理事（学術・研究担当）・副学長）
信州大学	杉原 伸宏	（学術研究・産学官連携推進機構学術研究支援本部長/教授/学長補佐）
琉球大学	木暮 一啓	（企画・研究担当理事/副学長）

テーマ② 研究設備・機器のコアファシリティ化の浸透方策・インセンティブ設計（8分×3機関）

北海道大学	増田 隆夫	（理事/副学長）
筑波大学	和田 洋	（副学長・理事（研究担当））
広島大学	安倍 学	（理事・副学長（学術・社会連携担当））

テーマ③ 研究設備・機器のコアファシリティ化とそれに関わる人材の育成・活躍促進（8分×3機関）

東京工業大学	渡辺 治	（理事・副学長（研究担当））
金沢大学	和田 隆志	（理事（研究・社会共創担当）/副学長）
東海国立大学機構	佐宗 章弘	（機構長補佐/統括技術センター長/教授）

テーマ④ 研究設備・機器のコアファシリティ化と遠隔化・自動化（8分×2機関）

大阪大学	尾上 孝雄	（理事・副学長）
長岡技術科学大学	梅田 実	（理事・副学長（研究企画・産学地域連携・SDGs担当））

**16:05 ~ 16:55 パネルディスカッション（4機関）（50分）**

各機関における研究設備・機器のコアファシリティ化に向けた段階的なプロセス（苦労）と現状の課題、今後の展開方策

ファシリテーター	東京工業大学	江端 新吾	（総括理事・副学長 特別補佐/教授）
パネリスト	東北大学	小谷 元子	（理事・副学長（研究））
	山口大学	上西 研	（理事・副学長（学術研究担当））
	早稲田大学	笠原 博徳	（副総長（研究推進担当））
	名古屋市立大学	中川 秀彦	（副理事（先端研究設備））

**16:55 ~ 17:00 閉会挨拶** 文部科学省 科学技術・学術政策局 研究環境課長 古田 裕志

参加申込方法

以下の事前登録フォームからお申込みください

<https://ws.formzu.net/fgen/S71100706/>

